

町田市 10 地区の状況

町田市地域福祉計画においては、町内会・自治会地区連合会を基本単位とした10の地域のことを特に「地区」と表現しています。

本資料は10の地区の基本データ、アンケート調査結果、地区別懇談会の経緯等を整理した資料です。



【各地区の該当丁名】

地区	丁目
南地区	小川 1～7 丁目、金森 1～7 丁目、金森東 1～4 丁目、つくし野 1～4 丁目、鶴間 1～8 丁目、成瀬が丘 1～3 丁目、南つくし野 1～4 丁目、南町田 1～5 丁目
高ヶ坂・成瀬地区	高ヶ坂 1～7 丁目、成瀬 1～8 丁目、西成瀬 1～3 丁目、南成瀬 1～8 丁目、成瀬台 1～4 丁目
町田第一地区	原町田 1～6 丁目
町田第二地区	旭町 1～3 丁目、中町 1～4 丁目、本町田、森野 1～6 丁目
玉川学園・南大谷地区	玉川学園 1～8 丁目、東玉川学園 1～4 丁目、南大谷
木曽地区	木曽町、木曽西 1～5 丁目、木曽東 1～4 丁目
忠生地区	小山田桜台 1～2 丁目、上小山田町、下小山田町、図師町、忠生 1～4 丁目、常盤町、根岸 1～2 丁目、根岸町、矢部町、山崎 1 丁目、山崎町
鶴川地区	大蔵町、小野路町、金井 1～8 丁目、金井町、真光寺 1～3 丁目、真光寺町、鶴川 1～6 丁目、能ヶ谷 1～7 丁目、野津田町、広袴 1～4 丁目、広袴町、三輪町、三輪緑山 1～4 丁目、薬師台 1～3 丁目
小山地区	小山ヶ丘 1～6 丁目、小山町
相原地区	相原町

1 南地区

【地区の特徴】

- ・南町田グランベリーパーク駅周辺は大型商業施設を中心に、市外からも人が集まるにぎわいの場となっている。
- ・南町田では2014年に地区社会福祉協議会（地区社協）が設立されている。
- ・保育所・幼稚園等の子育て関係施設や、ふれあいサロンが充実している。

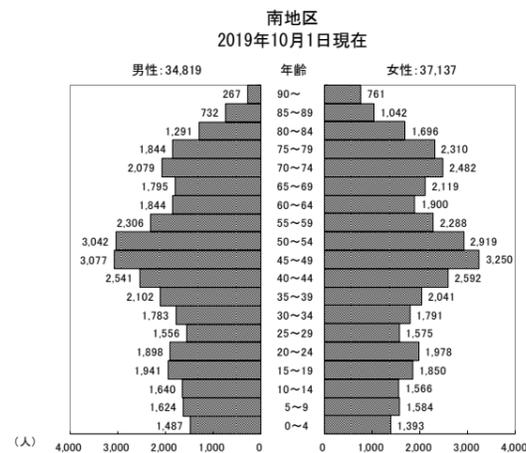
【該当町名】

小川1～7丁目、金森1～7丁目、金森東1～4丁目、つくし野1～4丁目、鶴間1～8丁目、成瀬が丘1～3丁目、南つくし野1～4丁目、南町田1～5丁目

【主な資源等】

- ・駅：3駅
（つくし野駅、すずかけ台駅、南町田グランベリーパーク駅）
- ・高校・大学：高校1校
- ・高齢者支援センター：2か所
- ・あんしん相談室：2か所
- ・地域子育て相談センター：1か所
- ・子どもセンター：1か所
- ・障がい者支援センター：1か所

【人口ピラミッド】



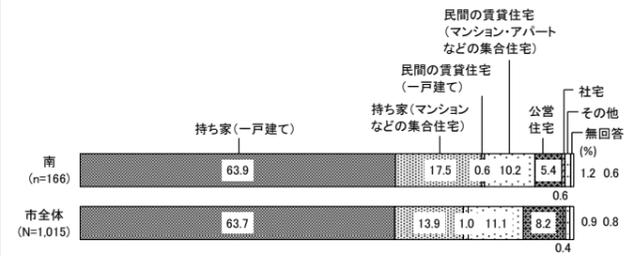
【現状データ】（2019年度）

	南	町田市全体	
人口	地区内総人口	71,986人	429,058人
	0～14歳	9,294人 (12.9%)	53,387人 (12.4%)
	15～64歳	44,274人 (61.5%)	260,676人 (60.8%)
	65歳以上	18,418人 (25.6%)	114,994人 (26.8%)
	75歳以上(再掲)	9,943人 (13.8%)	61,181人 (14.8%)
世帯	世帯数	31,654世帯	197,558世帯
	世帯あたり人口	2.27人	2.17人
要介護認定者数	要支援1	678人	3,951人
	要支援2	367人	2,332人
	要介護1	780人	4,943人
	要介護2	588人	3,323人
	要介護3	439人	2,379人
	要介護4	438人	2,356人
	要介護5	358人	2,157人
合計	3,668人	21,441人	
参考:要介護認定率 ※1	19.9%	18.6%	
認知症高齢者数 ※2	1,926人	11,381人	
障がい者数 ※3	身体障がい	1,916人	11,676人
	知的障がい	466人	3,191人
	精神障がい	663人	4,399人
	合計	3,045人	19,266人
	人口に占める割合	4.2%	4.5%
町内会・自治会 ※4	団体数	44	224(310)
	加入世帯数	16,492世帯	87,537世帯 (101,569世帯)
	加入率	52.5%	44.6%(51.7%)

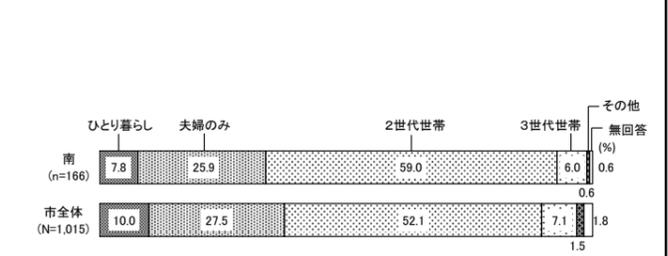
- 人口、世帯数：各年10月1日現在(住民基本台帳に基づく)(総人口には年齢不詳1人を含む。)
- 要介護認定者数、認知症高齢者数：各年10月1日現在
- 障がい者数：身体・知的は10月1日現在、精神は3月31日現在(推計値)
- 町内会・自治会：4月1日現在
- ◆備考◆
- ※1 要介護認定率は参考数値(要介護者数に64歳以下も含むため)
- ※2 要支援1～要介護5を持つ方のうち、日常生活自立度Ⅱ以上の方
- ※3 障害者手帳の所持数
- ※4 町田市町内会・自治会連合会に加盟している団体数 ()内は非連合を含めた値

【アンケート調査結果】

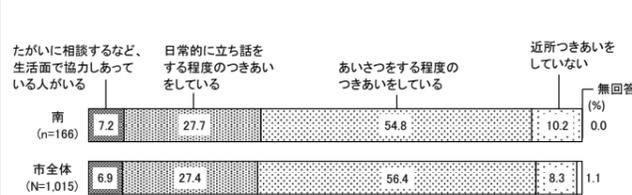
○住まいの形態



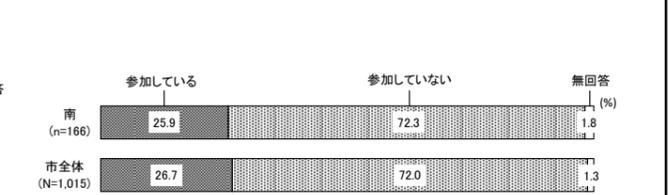
○家族構成



○近所つきあいの程度



○地域活動・ボランティア活動への参加状況



○毎日の暮らしのなかでの困りごと

(それぞれの項目で困りごとがある割合)

	南 (%)	市全体 (%)
健康のこと	26.5	28.5
子育てのこと	12.7	12.2
介護のこと	11.4	10.9
経済的なこと	31.3	28.4
住まいのこと	24.1	25.1

※市全体より高い割合に下線

○地域での暮らしやすさ(《満足》の割合)

	南 (%)	市全体 (%)
買い物や交通の便利さ	74.1	66.7
隣近所などのおつきあい	50.0	51.1
町内会・自治会の活動	33.1	31.6
地域でのボランティア活動	19.9	19.2
地域の防犯体制	37.3	32.1
地域の防災体制	39.7	33.0
地域の福祉・保健の相談体制	28.3	23.0
病院などの医療体制	53.6	44.6

※市全体より高い割合に下線

【過去3年間の懇談会のテーマと参加者数】

	2017年度	2018年度	2019年度
テーマ	地域でできる子育て支援について	地域でできる子育て支援について	いくつになっても活躍できるまち・南
話し合いテーマ	①地域の子ども・子育て支援について気になること・困っていること ②①の解決のために地域でやりたいこと・必要なこと	子ども・子育て世代の困りごとを解決するために地域でできること	近所の高齢者が地域の活動へ一歩を踏み出すためにできること
参加者数	46人	27人	44人

2 高ヶ坂・成瀬地区

【地区の特徴】

- ・土地区画整理事業による宅地化が進み、緑が多く落ち着いた住宅地である。
- ・成瀬台地区は65歳以上人口の割合が多い。
- ・障がい者・福祉関係施設が充実している。ふれあいサロンも多い。

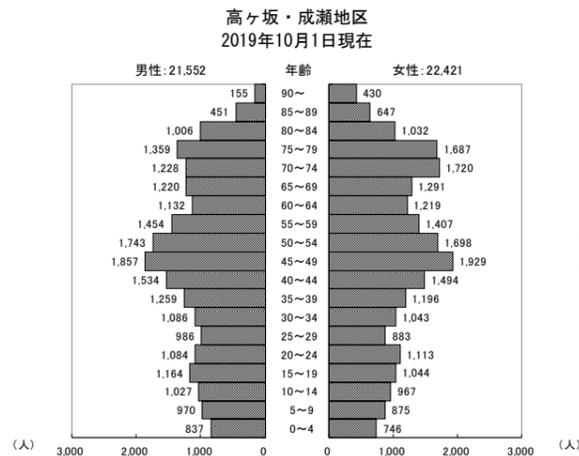
【該当町名】

高ヶ坂 1～7丁目、成瀬 1～8丁目、
西成瀬 1～3丁目、南成瀬 1～8丁目、
成瀬台 1～4丁目

【主な資源等】

- ・駅：1駅（成瀬駅）
- ・高校・大学：高校1校
- ・高齢者支援センター：1か所
- ・あんしん相談室：1か所

【人口ピラミッド】



【現状データ】(2019年度)

	高ヶ坂・成瀬	町田市全体	
人口	地区内総人口	43,973人	429,058人
	0～14歳	5,422人 (12.3%)	53,387人 (12.4%)
	15～64歳	26,325人 (59.9%)	260,676人 (60.8%)
	65歳以上	12,226人 (27.8%)	114,994人 (26.8%)
	75歳以上(再掲)	6,767人 (15.4%)	61,181人 (14.8%)
世帯	世帯数	19,627世帯	197,558世帯
	世帯あたり人口	2.24人	2.17人
要介護認定者数	要支援1	418人	3,951人
	要支援2	251人	2,332人
	要介護1	501人	4,943人
	要介護2	340人	3,323人
	要介護3	247人	2,379人
	要介護4	230人	2,356人
	要介護5	219人	2,157人
	合計	2,206人	21,441人
参考:要介護認定率 ※1	18.0%	18.6%	
認知症高齢者数 ※2	1,124人	11,381人	
障がい者数 ※3	身体障がい	1,154人	11,676人
	知的障がい	316人	3,191人
	精神障がい	424人	4,399人
	合計	1,894人	19,266人
	人口に占める割合	4.3%	4.5%
自治会 ※4	町内会	22	224(310)
	加入世帯数	7,305世帯	87,537世帯 (101,569世帯)
	加入率	37.3%	44.6%(51.7%)

○人口、世帯数:各年10月1日現在(住民基本台帳に基づく)(総人口には年齢不詳1人を含む。)

○要介護認定者数、認知症高齢者数:各年10月1日現在

○障がい者数:身体・知的は10月1日現在、精神は3月31日現在(推計値)

○町内会・自治会:4月1日現在

◆備考◆

※1 要介護認定率は参考数値(要介護者数に64歳以下も含むため)

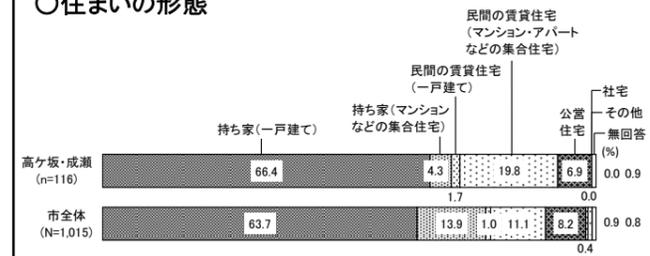
※2 要支援1～要介護5を持つ方のうち、日常生活自立度Ⅱ以上の方

※3 障害者手帳の所持数

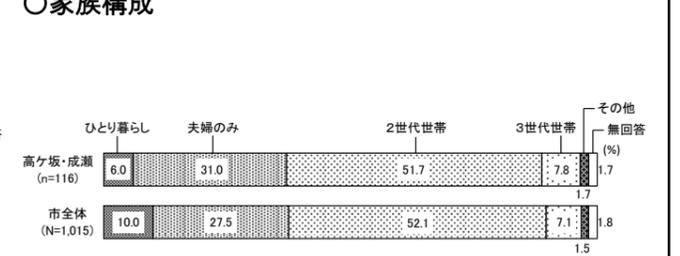
※4 町田市町内会・自治会連合会に加盟している団体数 ()内は非連合を含めた値

【アンケート調査結果】

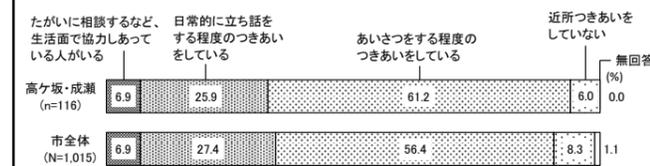
○住まいの形態



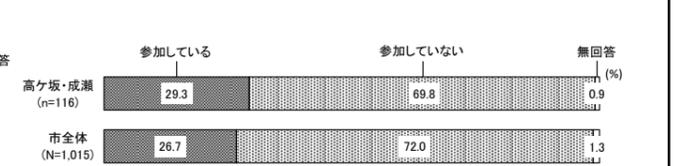
○家族構成



○近所つきあいの程度



○地域活動・ボランティア活動への参加状況



○毎日の暮らしのなかでの困りごと

(それぞれの項目で困りごとがある割合)

	高ヶ坂・成瀬 (%)	市全体 (%)
健康のこと	37.9	28.5
子育てのこと	10.3	12.2
介護のこと	12.9	10.9
経済的なこと	32.8	28.4
住まいのこと	30.2	25.1

※市全体より高い割合に下線

○地域での暮らしやすさ(《満足》)の割合

	高ヶ坂・成瀬 (%)	市全体 (%)
買い物や交通の便利さ	67.3	66.7
隣近所などのおつきあい	47.4	51.1
町内会・自治会の活動	30.2	31.6
地域でのボランティア活動	15.5	19.2
地域の防犯体制	32.7	32.1
地域の防災体制	32.8	33.0
地域の福祉・保健の相談体制	22.5	23.0
病院などの医療体制	45.7	44.6

※市全体より高い割合に下線

【過去3年間の懇談会のテーマと参加者数】

	2017年度	2018年度	2019年度
テーマ	ご近所とつながりが持たない高齢者を、できることから支える仕組みづくり	地域のつながりから住民同士の助け合い活動へ	高ヶ坂・成瀬を元気にする多世代交流の場づくり
話し合いテーマ	①近所で困っている人・高齢者が困っていること ②困っている高齢者のために地域でやりたいこと・必要なこと	①住民でできる住民同士の助け合い活動 ②活動を実現するためにできること	①地域にあったらいいと思う多世代交流活動 ②多世代交流活動を実現するためにできること
参加者数	47人	42人	55人

3 町田第一地区

【地区の特徴】

- ・町田駅周辺には大型店舗と商店街があり、にぎわいの拠点となっている一方で、芦ヶ谷公園や境川などの豊かな自然も残されている。
- ・生産人口の割合が高く、その他の世代が少ない。
- ・公共施設は多いが、高齢者施設、障がい者関係施設は少ない。

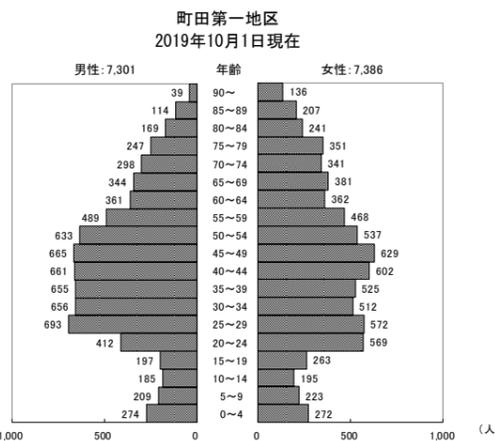
【該当町名】

原町田 1～6 丁目

【主な資源等】

- ・駅：2 駅（JR 町田駅、小田急線町田駅）
- ・地域子育て相談センター：1 か所
- ・あんしん相談室：1 か所
- ・障がい者支援センター：1 か所

【人口ピラミッド】



【現状データ】(2019年度)

	町田第一	町田市全体	
人口	地区内総人口	14,687人	429,058人
	0～14歳	1,358人 (9.2%)	53,387人 (12.4%)
	15～64歳	10,461人 (71.2%)	260,676人 (60.8%)
	65歳以上	2,868人 (19.5%)	114,994人 (26.8%)
	75歳以上(再掲)	1,504人 (10.2%)	61,181人 (14.8%)
世帯	世帯数	8,744世帯	197,558世帯
	世帯あたり人口	1.68人	2.17人
要介護認定者数	要支援1	96人	3,951人
	要支援2	68人	2,332人
	要介護1	103人	4,943人
	要介護2	71人	3,323人
	要介護3	70人	2,379人
	要介護4	85人	2,356人
	要介護5	75人	2,157人
合計	568人	21,441人	
参考: 要介護認定率 ※1	19.8%	18.6%	
認知症高齢者数 ※2	312人	11,381人	
障がい者数 ※3	身体障がい	326人	11,676人
	知的障がい	68人	3,191人
	精神障がい	132人	4,399人
	合計	526人	19,266人
	人口に占める割合	3.6%	4.5%
自治会 ※4	町内会	9	224(310)
	加入世帯数	3,565世帯	87,537世帯 (101,569世帯)
	加入率	41.4%	44.6%(51.7%)

○人口、世帯数: 各年10月1日現在(住民基本台帳に基づく)(総人口には年齢不詳1人を含む。)

○要介護認定者数、認知症高齢者数: 各年10月1日現在

○障がい者数: 身体・知的は10月1日現在、精神は3月31日現在(推計値)

○町内会・自治会: 4月1日現在

◆備考◆

※1 要介護認定率は参考数値(要介護者数に64歳以下も含むため)

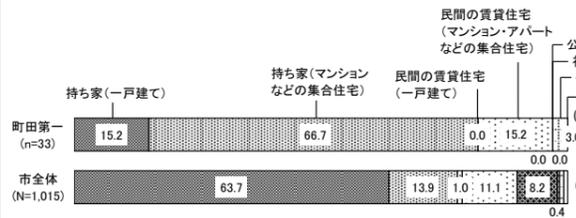
※2 要支援1～要介護5を持つ方のうち、日常生活自立度Ⅱ以上の方

※3 障害者手帳の所持数

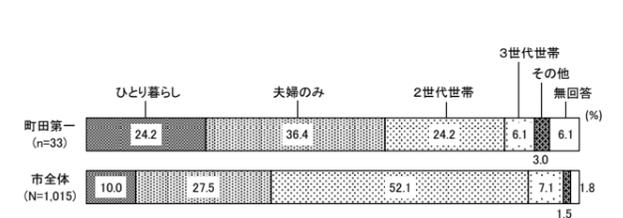
※4 町田市町内会・自治会連合会に加盟している団体数 ()内は非連合を含めた値

【アンケート調査結果】

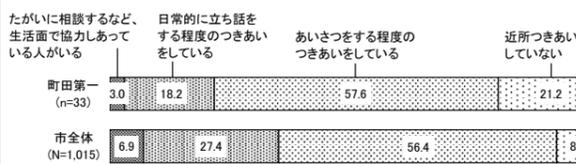
○住まいの形態



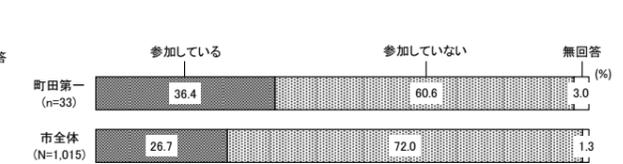
○家族構成



○近所つきあいの程度



○地域活動・ボランティア活動への参加状況



○毎日の暮らしのなかでの困りごと

(それぞれの項目で困りごとがある割合)

	町田第一	市全体
健康のこと	12.1	28.5
子育てのこと	9.1	12.2
介護のこと	3.0	10.9
経済的なこと	18.2	28.4
住まいのこと	21.2	25.1

※市全体より高い割合に下線

○地域での暮らしやすさ(《満足》の割合)

	町田第一	市全体
買い物や交通の便利さ	97.0	66.7
隣近所などのおつきあい	33.3	51.1
町内会・自治会の活動	18.2	31.6
地域でのボランティア活動	15.2	19.2
地域の防犯体制	36.4	32.1
地域の防災体制	27.3	33.0
地域の福祉・保健の相談体制	27.3	23.0
病院などの医療体制	51.5	44.6

※市全体より高い割合に下線

【過去3年間の懇談会のテーマと参加者数】

	2017年度	2018年度	2019年度
テーマ	安心安全のまちづくりに向けた住民同士のつながりづくり	安心安全のまちづくりに向けた住民同士のつながりづくり ～防災をきっかけとしたつながりづくり～	安心安全のまちづくりに向けた住民同士のつながりづくり ～防災マップの完成に向けたまち歩き～
話し合いテーマ	①安心安全のまちづくりに向けて地域にあるとよいこと ②あるとよいことを実現するために地域でやりたいこと	①災害時のために普段から自分のできることに ②災害時のために普段から地域のできることに	・防災まち歩きで気づいたこと ・私の宣言 (災害時のために自分ができること・これから取り組みたいこと)
参加者数	22人	20人	23人

4 町田第二地区

【地区の特徴】

- ・町田駅周辺は市街地としてにぎわう一方、落ち着いた住宅地も広がっている。
- ・65歳以上人口の割合、要介護認定率、障がい者数の割合いずれも市平均より高くなっている。
- ・アパートやマンションが多く、町内会・自治会への加入率が低い。

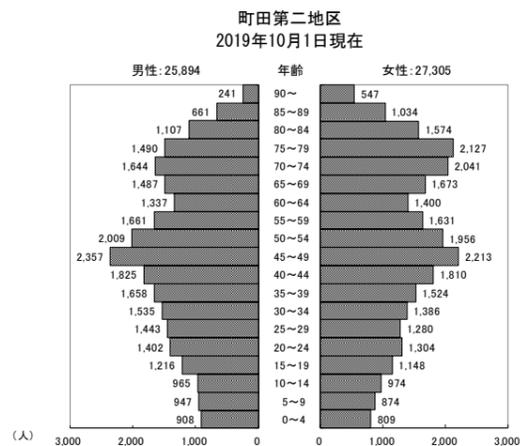
【該当町名】

旭町 1～3 丁目、中町 1～4 丁目、本町田、森野 1～6 丁目

【主な資源等】

- ・駅：1 駅（小田急線町田駅）
- ・高校・大学：高校 1 校
- ・高齢者支援センター：2 か所
- ・あんしん相談室：1 か所
- ・子どもセンター：1 か所

【人口ピラミッド】



【現状データ】（2019年度）

	町田第二	町田市全体	
人口	地区内総人口	53,199人	429,058人
	0～14歳	5,477人 (10.3%)	53,387人 (12.4%)
	15～64歳	32,095人 (60.3%)	260,676人 (60.8%)
	65歳以上	15,626人 (29.4%)	114,994人 (26.8%)
	75歳以上(再掲)	8,781人 (16.5%)	61,181人 (14.8%)
世帯	世帯数	27,371世帯	197,558世帯
	世帯あたり人口	1.94人	2.17人
要介護認定者数	要支援1	592人	3,951人
	要支援2	353人	2,332人
	要介護1	751人	4,943人
	要介護2	485人	3,323人
	要介護3	321人	2,379人
	要介護4	298人	2,356人
	要介護5	277人	2,157人
	合計	3,077人	21,441人
参考:要介護認定率 ※1	19.7%	18.6%	
認知症高齢者数 ※2	1,577人	11,381人	
障がい者数 ※3	身体障がい	1,645人	11,676人
	知的障がい	446人	3,191人
	精神障がい	648人	4,399人
	合計	2,739人	19,266人
	人口に占める割合	5.1%	4.5%
自治会 ※4	団体数	33	224(310)
	加入世帯数	8,510世帯	87,537世帯 (101,569世帯)
	加入率	32.2%	44.6%(51.7%)

○人口、世帯数: 各年10月1日現在(住民基本台帳に基づく)(総人口には年齢不詳1人を含む。)

○要介護認定者数、認知症高齢者数: 各年10月1日現在

○障がい者数: 身体・知的は10月1日現在、精神は3月31日現在(推計値)

○町内会・自治会: 4月1日現在

◆備考◆

※1 要介護認定率は参考数値(要介護者数に64歳以下も含むため)

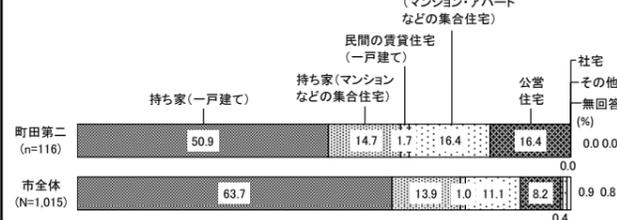
※2 要支援1～要介護5を持つ方のうち、日常生活自立度Ⅱ以上の方

※3 障害者手帳の所持数

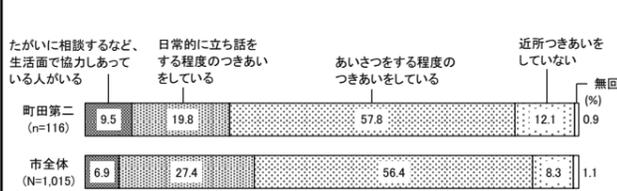
(人) ※4 町田市町内会・自治会連合会に加盟している団体数 ()内は非連合を含めた値

【アンケート調査結果】

○住まいの形態



○近所つきあいの程度



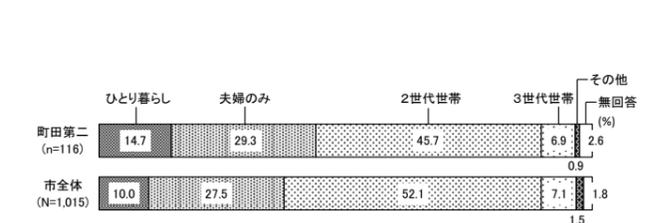
○毎日の暮らしのなかでの困りごと

(それぞれの項目で困りごとがある割合)

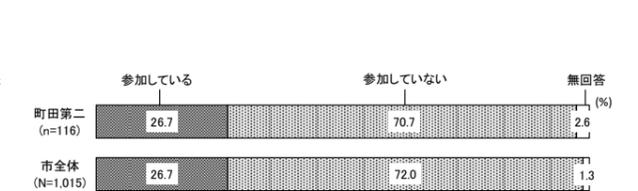
	町田第二 (%)	市全体 (%)
健康のこと	27.6	28.5
子育てのこと	10.3	12.2
介護のこと	16.4	10.9
経済的なこと	31.9	28.4
住まいのこと	25.9	25.1

※市全体より高い割合に下線

○家族構成



○地域活動・ボランティア活動への参加状況



○地域での暮らしやすさ(《満足》)の割合

	町田第二 (%)	市全体 (%)
買い物や交通の利便さ	77.6	66.7
隣近所などのおつきあい	45.7	51.1
町内会・自治会の活動	25.0	31.6
地域でのボランティア活動	18.9	19.2
地域の防犯体制	33.6	32.1
地域の防災体制	36.2	33.0
地域の福祉・保健の相談体制	25.0	23.0
病院などの医療体制	56.1	44.6

※市全体より高い割合に下線

【過去3年間の懇談会のテーマと参加者数】

	2017年度	2018年度	2019年度
テーマ	安心安全のまちづくりに向けた住民同士のつながりづくり	若い世代や男性が地域活動に興味を持ち、活動に参加できるきっかけづくり	お父さんが活躍できる場づくり
話し合いテーマ	①安心安全のまちづくりに向けて地域にあるとよいこと ②あるとよいことを実現するために地域でやりたいこと	若い世代や男性が地域活動に参加しやすくするために地域でできること	多様なイベントや、気軽に参加できるしくみづくりから、お父さんたちの活躍の場を増やす ①ラフなつながりづくり、②情報提供・情報発信、③あったら楽しいイベント、④得意なことを活かせる場、⑤世代間交流
参加者数	40人	36人	38人

5 玉川学園・南大谷地区

【地区の特徴】

- ・地域のほとんどが丘陵地の中にあり、起伏豊かな地域である。
- ・住民主体の活動団体が多く、2010年に地区社会福祉協議会（地区社協）が設立されている。
- ・学園都市として高校が1校、大学が2校など教育関連施設が多いが、障がい者関係施設は少ない。

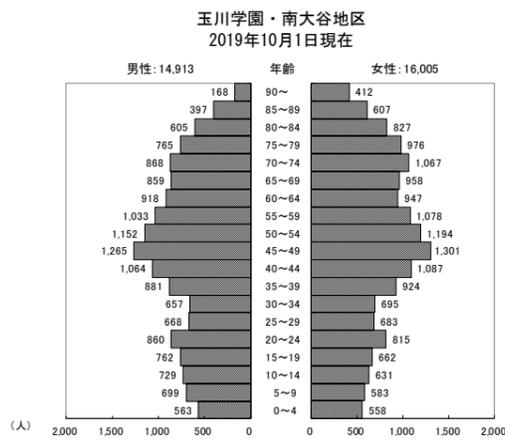
【該当町名】

玉川学園 1～8丁目、東玉川学園 1～4丁目、南大谷

【主な資源等】

- ・駅：1駅（玉川学園前駅）
- ・高校・大学：高校1校、大学2校
- ・高齢者支援センター：1か所
- ・あんしん相談室：1か所
- ・子どもクラブ：2か所

【人口ピラミッド】



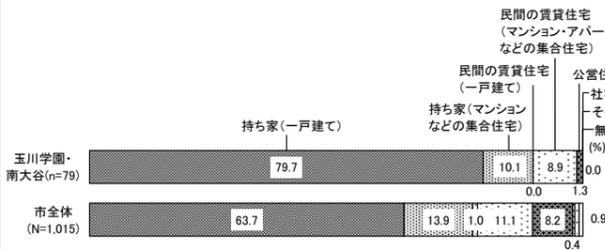
【現状データ】（2019年度）

	玉川学園・南大谷	町田市全体	
人口	地区内総人口	30,918人	429,058人
	0～14歳	3,763人 (12.2%)	53,387人 (12.4%)
	15～64歳	18,646人 (60.3%)	260,676人 (60.8%)
	65歳以上	8,509人 (27.5%)	114,994人 (26.8%)
	75歳以上(再掲)	4,757人 (15.4%)	61,181人 (14.8%)
世帯	世帯数	14,278世帯	197,558世帯
	世帯あたり人口	2.17人	2.17人
要介護認定者数	要支援1	356人	3,951人
	要支援2	193人	2,332人
	要介護1	427人	4,943人
	要介護2	258人	3,323人
	要介護3	176人	2,379人
	要介護4	163人	2,356人
	要介護5	176人	2,157人
合計	1,749人	21,441人	
参考:要介護認定率 ※1	20.6%	18.6%	
認知症高齢者数 ※2	895人	11,381人	
障がい者数 ※3	身体障がい	776人	11,676人
	知的障がい	206人	3,191人
	精神障がい	276人	4,399人
	合計	1,258人	19,266人
	人口に占める割合	4.1%	4.5%
自治会 ※4	団体数	10	224(310)
	加入世帯数	6,596世帯	87,537世帯 (101,569世帯)
	加入率	46.6%	44.6%(51.7%)

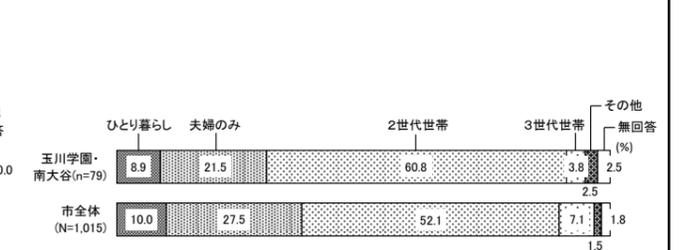
- 人口、世帯数: 各年10月1日現在(住民基本台帳に基づく)(総人口には年齢不詳1人を含む。)
- 要介護認定者数、認知症高齢者数: 各年10月1日現在
- 障がい者数: 身体・知的は10月1日現在、精神は3月31日現在(推計値)
- 町内会・自治会: 4月1日現在
- ◆備考◆
- ※1 要介護認定率は参考数値(要介護者数に64歳以下も含むため)
- ※2 要支援1～要介護5を持つ方のうち、日常生活自立度Ⅱ以上の方
- ※3 障害者手帳の所持数
- ※4 町田市町内会・自治会連合会に加盟している団体数 ()内は非連合を含めた値

【アンケート調査結果】

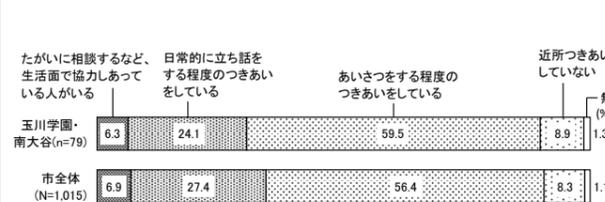
○住まいの形態



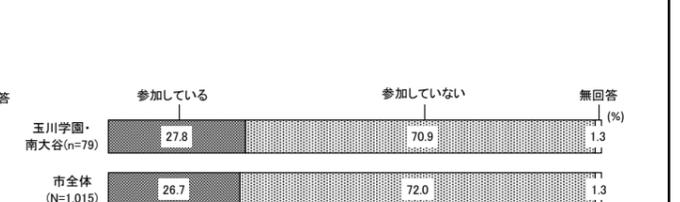
○家族構成



○近所つきあいの程度



○地域活動・ボランティア活動への参加状況



○毎日の暮らしのなかでの困りごと

(それぞれの項目で困りごとがある割合)

	玉川学園・南大谷	市全体
健康のこと	32.9	28.5
子育てのこと	13.9	12.2
介護のこと	13.9	10.9
経済的なこと	15.2	28.4
住まいのこと	22.8	25.1

※市全体より高い割合に下線

○地域での暮らしやすさ(《満足》の割合)

	玉川学園・南大谷	市全体
買い物や交通の便利さ	60.8	66.7
隣近所などのおつきあい	55.7	51.1
町内会・自治会の活動	35.5	31.6
地域でのボランティア活動	17.7	19.2
地域の防犯体制	32.9	32.1
地域の防災体制	27.8	33.0
地域の福祉・保健の相談体制	22.8	23.0
病院などの医療体制	32.9	44.6

※市全体より高い割合に下線

【過去3年間の懇談会のテーマと参加者数】

	2017年度	2018年度	2019年度
テーマ	近隣とのつながりから、地域の「たすけあい」「支え合い」活動へ	ふるさと玉川学園・南大谷～隣近所とのつながりと支え合いを考える～	ふるさと玉川学園・南大谷～ご近所同士でできる支え合い～
話し合いテーマ	「見守り」「居場所づくり」「生活支援」の3項目に対して「なぜ・誰のために・いつ・どこで・誰が・どのように」の視点で話し合った	支え合い活動に参加したい人たちの、活動につなげるためにできること	地域の支え合いのために、自分ができること
参加者数	23人	27人	27人

6 木曽地区

【地区の特徴】

- ・境川沿いの散策路を身近に楽しむことができ、自然と共に暮らすことができる地域である。
- ・団地が人口の半数以上を占め、10地区の中で高齢化が進んでいる地区である。
- ・65歳以上人口の割合が市平均を上回る一方、要介護認定率は市平均を下回っている。

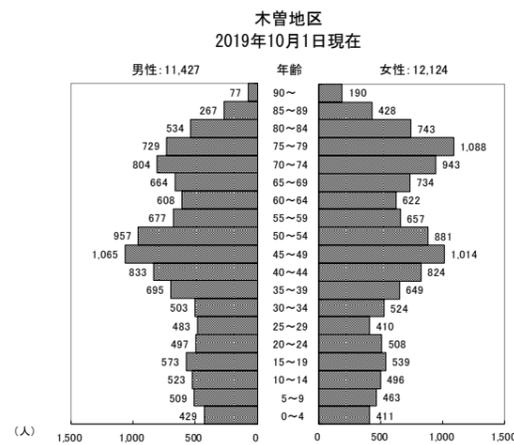
【該当町名】

木曽町、木曽西 1～5 丁目、木曽東 1～4 丁目

【主な資源等】

- ・高校・大学：高校 1 校
- ・あんしん相談室：1 か所
- ・子どもクラブ：1 か所
- ・町田市教育センター：1 か所

【人口ピラミッド】



【現状データ】(2019年度)

	木曽	町田市全体	
人口	地区内総人口	23,551人	429,058人
	0～14歳	2,831人 (12.0%)	53,387人 (12.4%)
	15～64歳	13,519人 (57.4%)	260,676人 (60.8%)
	65歳以上	7,201人 (30.6%)	114,994人 (26.8%)
	75歳以上(再掲)	4,056人 (17.2%)	61,181人 (14.8%)
世帯	世帯数	11,821世帯	197,558世帯
	世帯あたり人口	1.99人	2.17人
要介護認定者数	要支援1	252人	3,951人
	要支援2	171人	2,332人
	要介護1	315人	4,943人
	要介護2	229人	3,323人
	要介護3	142人	2,379人
	要介護4	135人	2,356人
	要介護5	106人	2,157人
合計	1,350人	21,441人	
参考:要介護認定率 ※1	18.7%	18.6%	
認知症高齢者数 ※2	667人	11,381人	
障がい者数 ※3	身体障がい	816人	11,676人
	知的障がい	210人	3,191人
	精神障がい	321人	4,399人
	合計	1,347人	19,266人
	人口に占める割合	5.7%	4.5%
町内会・自治会 ※4	団体数	16	224(310)
	加入世帯数	5,324世帯	87,537世帯 (101,569世帯)
	加入率	45.3%	44.6%(51.7%)

○人口、世帯数：各年10月1日現在(住民基本台帳に基づく)(総人口には年齢不詳1人を含む。)

○要介護認定者数、認知症高齢者数：各年10月1日現在

○障がい者数：身体・知的は10月1日現在、精神は3月31日現在(推計値)

○町内会・自治会：4月1日現在

◆備考◆

※1 要介護認定率は参考数値(要介護者数に64歳以下も含むため)

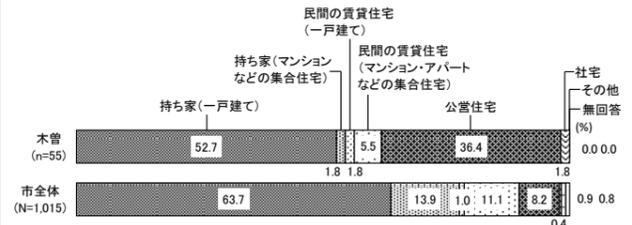
※2 要支援1～要介護5を持つ方のうち、日常生活自立度Ⅱ以上の方

※3 障害者手帳の所持数

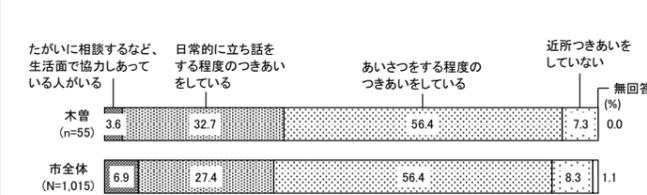
※4 町田市町内会・自治会連合会に加盟している団体数 ()内は非連合を含めた値

【アンケート調査結果】

○住まいの形態



○近所つきあいの程度



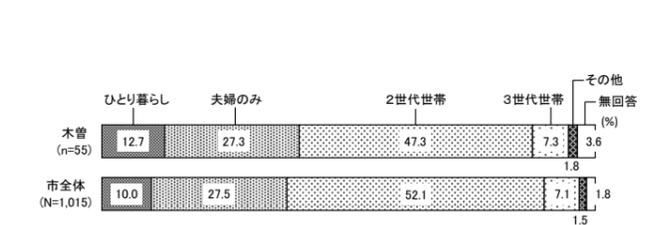
○毎日の暮らしのなかでの困りごと

(それぞれの項目で困りごとがある割合)

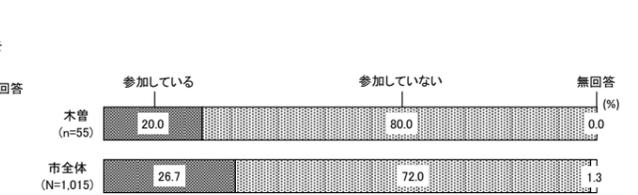
	木曽 (%)	市全体 (%)
健康のこと	20.0	28.5
子育てのこと	14.5	12.2
介護のこと	5.5	10.9
経済的なこと	23.6	28.4
住まいのこと	20.0	25.1

※市全体より高い割合に下線

○家族構成



○地域活動・ボランティア活動への参加状況



○地域での暮らしやすさ(《満足》の割合)

	木曽 (%)	市全体 (%)
買い物や交通の利便さ	85.5	66.7
隣近所などのおつきあい	47.3	51.1
町内会・自治会の活動	14.5	31.6
地域でのボランティア活動	12.7	19.2
地域の防犯体制	25.4	32.1
地域の防災体制	23.6	33.0
地域の福祉・保健の相談体制	21.8	23.0
病院などの医療体制	52.8	44.6

※市全体より高い割合に下線

【過去3年間の懇談会のテーマと参加者数】

	2017年度	2018年度	2019年度
テーマ	安心して暮らせるまちづくり ～見守り、声かけできる 地域づくりを目指して～	安心して暮らせるまちづくり ～見守り、声かけできる 地域づくりを目指して～	安心して暮らせるまちづくり ～木曽地区を“夢”のあるまちに～
話し合い テーマ	①安心安全のまちづくりに向けて地域にあるとよいこと ②あるとよいことを実現するために地域でやりたいこと	①ご近所で気になること・困ったこと ②自分ができそうなこと・みんな(地域)でやれそうなこと	木曽地区にあったらいいこんなこと・自分でできるこんなこと(多世代交流、イベント、子どもの居場所、地域の見守り、日常生活支援、地域の情報発信、木曽地区の夢を語る)
参加者数	36人	45人	33人

7 忠生地区

【地区の特徴】

- ・北部は多摩丘陵の自然が広がっており、公園や農地など、都市圏にありながらも自然豊かな環境が維持されている。
- ・子育て関係と、高齢者・障がい者関係施設が充実している。また、高校が4校、大学が1校ある。
- ・65歳以上人口の割合は市平均より上回っている一方で、要介護認定率は市平均を下回っている。

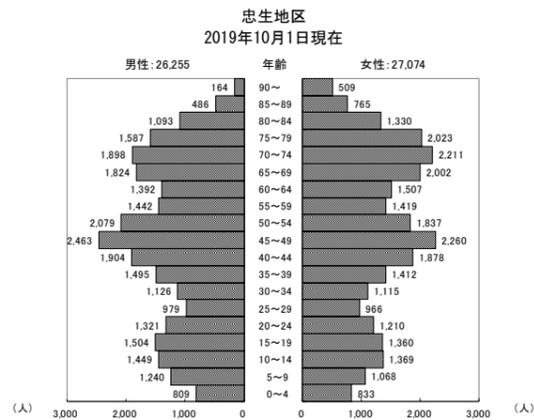
【該当町名】

小山田桜台 1～2 丁目、上小山田町、下小山田町、函師町、忠生 1～4 丁目、常盤町、根岸 1～2 丁目、根岸町、矢部町、山崎 1 丁目、山崎町

【主な資源等】

- ・高校・大学：高校4校、大学1校
- ・高齢者支援センター：2か所
- ・あんしん相談室：1か所
- ・地域子育て相談センター：1か所
- ・子どもセンター：1か所
- ・障がい者支援センター：1か所

【人口ピラミッド】



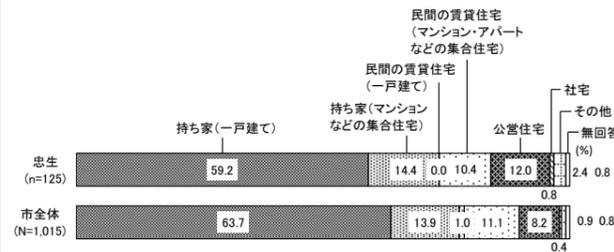
【現状データ】(2019年度)

	忠生	町田市全体	
人口	地区内総人口	53,329人	429,058人
	0～14歳	6,768人 (12.7%)	53,387人 (12.4%)
	15～64歳	30,669人 (57.5%)	260,676人 (60.8%)
	65歳以上	15,892人 (29.8%)	114,994人 (26.8%)
	75歳以上(再掲)	7,957人 (14.9%)	61,181人 (14.8%)
世帯	世帯数	23,925世帯	197,558世帯
	世帯あたり人口	2.23人	2.17人
要介護認定者数	要支援1	420人	3,951人
	要支援2	319人	2,332人
	要介護1	657人	4,943人
	要介護2	405人	3,323人
	要介護3	300人	2,379人
	要介護4	300人	2,356人
	要介護5	281人	2,157人
合計	2,682人	21,441人	
参考:要介護認定率 ※1	16.9%	18.6%	
認知症高齢者数 ※2	1,491人	11,381人	
障がい者数 ※3	身体障がい	1,629人	11,676人
	知的障がい	518人	3,191人
	精神障がい	675人	4,399人
	合計	2,815人	19,266人
	人口に占める割合	5.3%	4.5%
町内会・自治会 ※4	団体数	27	224(310)
	加入世帯数	10,291世帯	87,537世帯 (101,569世帯)
	加入率	43.2%	44.6%(51.7%)

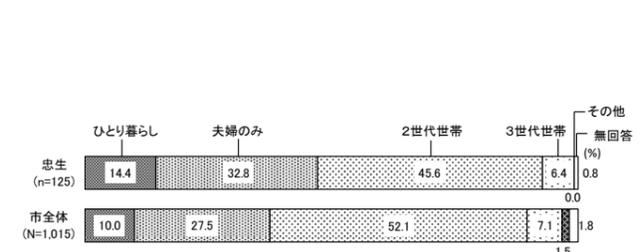
- 人口、世帯数: 各年10月1日現在(住民基本台帳に基づく)(総人口には年齢不詳1人を含む。)
- 要介護認定者数、認知症高齢者数: 各年10月1日現在
- 障がい者数: 身体・知的は10月1日現在、精神は3月31日現在(推計値)
- 町内会・自治会: 4月1日現在
- ◆備考◆
- ※1 要介護認定率は参考数値(要介護者数に64歳以下も含むため)
- ※2 要支援1～要介護5を持つ方のうち、日常生活自立度Ⅱ以上の方
- ※3 障害者手帳の所持数
- ※4 町田市町内会・自治会連合会に加盟している団体数 ()内は非連合を含めた値

【アンケート調査結果】

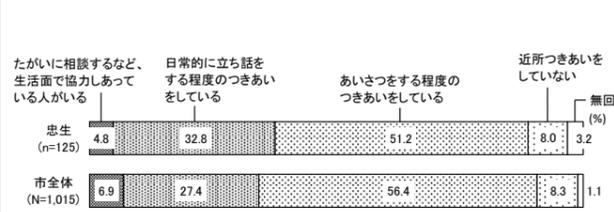
○住まいの形態



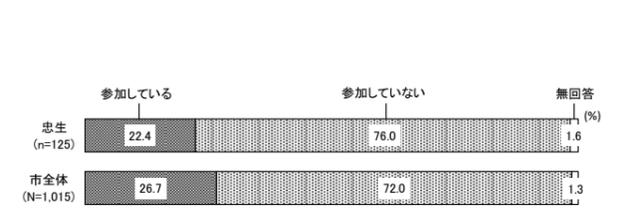
○家族構成



○近所つきあいの程度



○地域活動・ボランティア活動への参加状況



○毎日の暮らしのなかでの困りごと

(それぞれの項目で困りごとがある割合)

	忠生 (%)	市全体 (%)
健康のこと	25.6	28.5
子育てのこと	8.0	12.2
介護のこと	12.8	10.9
経済的なこと	29.6	28.4
住まいのこと	24.8	25.1

※市全体より高い割合に下線

○地域での暮らしやすさ(《満足》の割合)

	忠生 (%)	市全体 (%)
買い物や交通の利便さ	49.6	66.7
隣近所などのおつきあい	41.6	51.1
町内会・自治会の活動	27.2	31.6
地域でのボランティア活動	19.2	19.2
地域の防犯体制	27.2	32.1
地域の防災体制	32.0	33.0
地域の福祉・保健の相談体制	20.8	23.0
病院などの医療体制	43.2	44.6

※市全体より高い割合に下線

【過去3年間の懇談会のテーマと参加者数】

	2017年度	2018年度	2019年度
テーマ	だれもが気軽に集える地域の居場所づくりについて	誰もが気軽に集える地域の居場所づくりについて	誰もが気軽に集える地域の居場所づくりについて～わがまち知ろうマップ・作っちゃいました～
話し合いテーマ	①誰が集うのか? ②気軽に集える居場所の条件とは?	①自分の所属団体が開催している居場所または欲しい場所 ②①を開催している課題・開催するにあたっての課題	忠生地区にあったらいいこんなこと・自分もできるこんなこと ※わがまち知ろうマップ(資源マップ)を見ながら、マップ上に付せんを貼っていく方法で実施
参加者数	43人	48人	43人

8 鶴川地区

【地区の特徴】

- ・自然と調和した閑静な住宅地が広がっている。また、歴史・文化資源が多く残っており、文化の交流の核となっている。
- ・2019年度に地区社会福祉協議会（地区社協）が設立されている。
- ・高齢者・障がい者施設だけではなく、教育施設も充実しており、高校が3校、大学が3校、特別支援学校が2校ある。

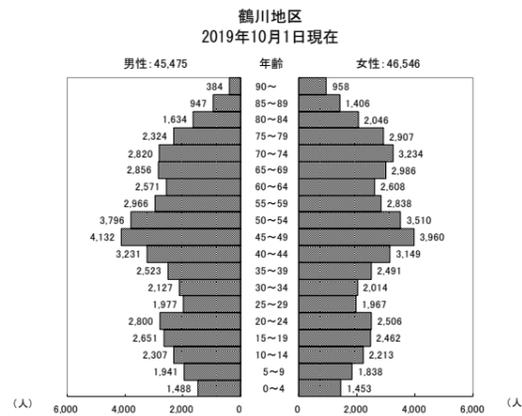
【該当町名】

大蔵町、小野路町、金井1～8丁目、金井町、真光寺1～3丁目、真光寺町、鶴川1～6丁目、能ヶ谷1～7丁目、野津田町、広袴1～4丁目、広袴町、三輪町、三輪緑山1～4丁目、薬師台1～3丁目

【主な資源等】

- ・駅：1駅（鶴川駅）
- ・高校・大学：高校3校、大学3校（短大含）
- ・高齢者支援センター：2か所
- ・あんしん相談室：2か所
- ・地域子育て相談センター：1か所
- ・子どもクラブ：1か所
- ・子どもセンター：1か所
- ・障がい者支援センター：1か所

【人口ピラミッド】



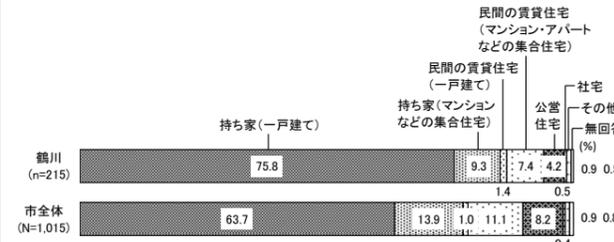
【現状データ】（2019年度）

	鶴川	町田市全体	
人口	地区内総人口	92,021人	429,058人
	0～14歳	11,240人 (12.2%)	53,387人 (12.4%)
	15～64歳	56,279人 (61.2%)	260,676人 (60.8%)
	65歳以上	24,502人 (26.6%)	114,994人 (26.8%)
	75歳以上(再掲)	12,606人 (13.7%)	61,181人 (14.8%)
世帯	世帯数	41,062世帯	197,558世帯
	世帯あたり人口	2.24人	2.17人
要介護認定者数	要支援1	851人	3,951人
	要支援2	413人	2,332人
	要介護1	1,019人	4,943人
	要介護2	663人	3,323人
	要介護3	427人	2,379人
	要介護4	466人	2,356人
	要介護5	484人	2,157人
	合計	4,323人	21,441人
参考:要介護認定率 ※1	17.6%	18.6%	
認知症高齢者数 ※2	2,300人	11,381人	
障がい者数 ※3	身体障がい	2,330人	11,676人
	知的障がい	633人	3,191人
	精神障がい	748人	4,399人
	合計	3,711人	19,266人
	人口に占める割合	4.0%	4.5%
自治会 ※4	町内会	37	224(310)
	加入世帯数	20,691世帯	87,537世帯 (101,569世帯)
	加入率	50.7%	44.6%(51.7%)

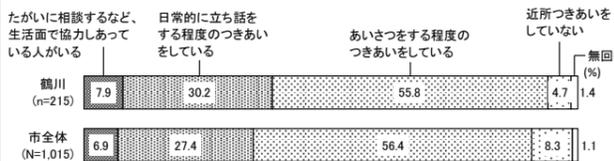
- 人口、世帯数: 各年10月1日現在(住民基本台帳に基づく)(総人口には年齢不詳1人を含む。)
- 要介護認定者数、認知症高齢者数: 各年10月1日現在
- 障がい者数: 身体・知的は10月1日現在、精神は3月31日現在(推計値)
- 町内会・自治会: 4月1日現在
- ◆備考◆
- ※1 要介護認定率は参考数値(要介護者数に64歳以下も含むため)
- ※2 要支援1～要介護5を持つ方のうち、日常生活自立度Ⅱ以上の方
- ※3 障害者手帳の所持数
- ※4 町田市町内会・自治会連合会に加盟している団体数 ()内は非連合を含めた値

【アンケート調査結果】

○住まいの形態



○近所つきあいの程度



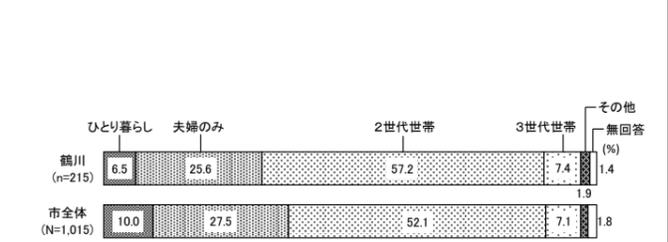
○毎日の暮らしのなかでの困りごと

(それぞれの項目で困りごとがある割合)

	鶴川 (%)	市全体 (%)
健康のこと	30.2	28.5
子育てのこと	15.8	12.2
介護のこと	8.8	10.9
経済的なこと	23.3	28.4
住まいのこと	24.2	25.1

※市全体より高い割合に下線

○家族構成



○地域活動・ボランティア活動への参加状況



○地域での暮らしやすさ(《満足》の割合)

	鶴川 (%)	市全体 (%)
買い物や交通の便利さ	61.9	66.7
隣近所などのおつきあい	60.9	51.1
町内会・自治会の活動	36.3	31.6
地域でのボランティア活動	23.8	19.2
地域の防犯体制	32.5	32.1
地域の防災体制	32.5	33.0
地域の福祉・保健の相談体制	20.4	23.0
病院などの医療体制	45.1	44.6

※市全体より高い割合に下線

【過去3年間の懇談会のテーマと参加者数】

	2017年度	2018年度	2019年度
テーマ	大好き鶴川！ みんなが交流できるまちづくり	大好き鶴川！ みんなが交流できるまちづくり	大好き鶴川！ ～みんな集まれ！地域イベント情報大集合～
話し合いテーマ	幸せに暮らし続けるために地域にあるとよいこと	地域の多様な主体(住民・団体・企業等)の交流を進めるために、自分や地域でできること	①参加したことがあるイベント ②見てみたい！参加してみたいイベントまたはやってみてみたいイベント ※地域イベント一覧を見ながら話し合いを実施
参加者数	49人	56人	63人

9 小山地区

【地区の特徴】

- ・歴史ある社寺や郷土芸能、豊かな自然が残る一方で、近年の整備で子育て世代を中心に若い世代が定住し、年少人口の割合が10地区の中で一番高い。
- ・小山町と小山ヶ丘で、年齢構成や居住年数等の差がある。
- ・高低差が激しく、高齢者等にとっては地区内での移動が困難な場合がある。

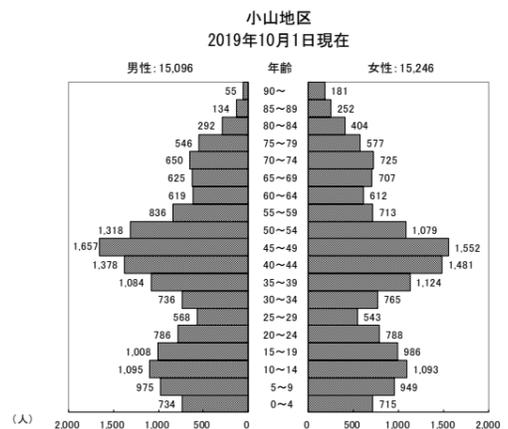
【該当町名】

小山ヶ丘 1～6丁目、小山町

【主な資源等】

- ・駅：1 駅（多摩境駅）
- ・高校・大学：高校 1 校
- ・高齢者支援センター：1 か所
- ・あんしん相談室：1 か所
- ・子どもクラブ：1 か所
- ・障がい者支援センター：1 か所

【人口ピラミッド】



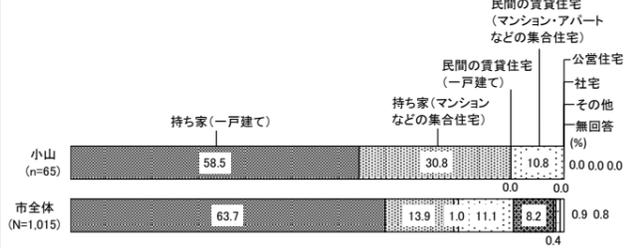
【現状データ】(2019年度)

	小山	町田市全体	
人口	地区内総人口	30,342人	429,058人
	0～14歳	5,561人 (18.3%)	53,387人 (12.4%)
	15～64歳	19,633人 (64.7%)	260,676人 (60.8%)
	65歳以上	5,148人 (17.0%)	114,994人 (26.8%)
	75歳以上(再掲)	2,441人 (8.0%)	61,181人 (14.8%)
世帯	世帯数	12,102世帯	197,558世帯
	世帯あたり人口	2.51人	2.17人
要介護認定者数	要支援1	107人	3,951人
	要支援2	77人	2,332人
	要介護1	167人	4,943人
	要介護2	121人	3,323人
	要介護3	111人	2,379人
	要介護4	127人	2,356人
	要介護5	88人	2,157人
合計	798人	21,441人	
参考:要介護認定率 ※1	15.5%	18.6%	
認知症高齢者数 ※2	467人	11,381人	
障がい者数 ※3	身体障がい	572人	11,676人
	知的障がい	221人	3,191人
	精神障がい	204人	4,399人
	合計	997人	19,266人
	人口に占める割合	3.3%	4.5%
町内会・自治会 ※4	団体数	15	224(310)
	加入世帯数	4,626世帯	87,537世帯 (101,569世帯)
	加入率	38.6%	44.6%(51.7%)

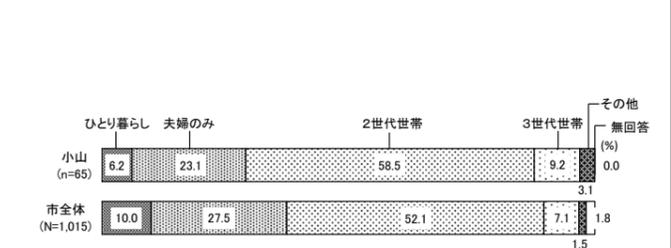
- 人口、世帯数：各年10月1日現在(住民基本台帳に基づく)(総人口には年齢不詳1人を含む。)
- 要介護認定者数、認知症高齢者数：各年10月1日現在
- 障がい者数：身体・知的は10月1日現在、精神は3月31日現在(推計値)
- 町内会・自治会：4月1日現在
- ◆備考◆
- ※1 要介護認定率は参考数値(要介護者数に64歳以下も含むため)
- ※2 要支援1～要介護5を持つ方のうち、日常生活自立度Ⅱ以上の方
- ※3 障害者手帳の所持数
- ※4 町田市町内会・自治会連合会に加盟している団体数 ()内は非連合を含めた値

【アンケート調査結果】

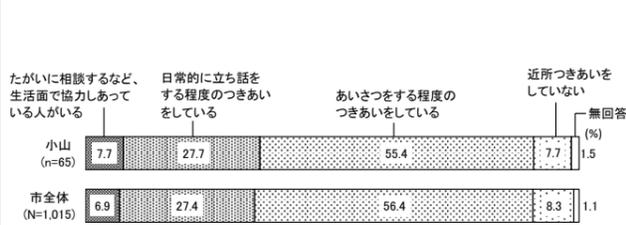
○住まいの形態



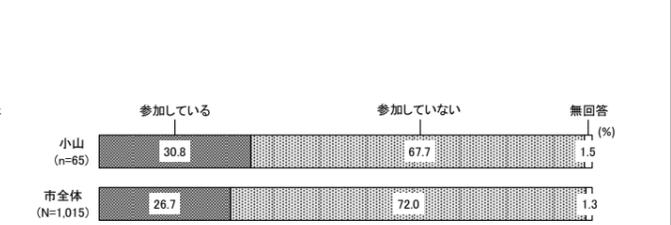
○家族構成



○近所つきあいの程度



○地域活動・ボランティア活動への参加状況



○毎日の暮らしのなかでの困りごと

(それぞれの項目で困りごとがある割合)

	小山	市全体
健康のこと	26.2	28.5
子育てのこと	12.3	12.2
介護のこと	9.2	10.9
経済的なこと	41.5	28.4
住まいのこと	26.2	25.1

※市全体より高い割合に下線

○地域での暮らしやすさ(《満足》の割合)

	小山	市全体
買い物や交通の便利さ	70.7	66.7
隣近所などのおつきあい	58.5	51.1
町内会・自治会の活動	47.7	31.6
地域でのボランティア活動	21.5	19.2
地域の防犯体制	32.3	32.1
地域の防災体制	33.8	33.0
地域の福祉・保健の相談体制	21.5	23.0
病院などの医療体制	30.8	44.6

※市全体より高い割合に下線

【過去3年間の懇談会のテーマと参加者数】

	2017年度	2018年度	2019年度
テーマ	多世代交流の場づくり ～子どもが輝けるまちづくり～	多世代交流の場づくり ～子どもが輝けるまちづくり～	多世代交流の場づくり ～子どもが輝けるまちづくり～
話し合いテーマ	①地域(小山・小山ヶ丘)で子育てするためにあったらいいこと ②あったらいいことについて地域や自分がやれること	①子育て世代を支援するにあたって、地域でできること(交流・あずかり・情報・相談の4項目についてそれぞれ) ②(①から深く話したいこととして)「交流」をどのように進めるか	小山の子育て世代向けにあったらいいなと思うもの(テーマ:多世代交流)
参加者数	22人	19人	25人

10 相原地区

【地区の特徴】

- ・大半が緑地として保存されている自然豊かな地域である。
- ・町内会・自治会加入率が他地区と比べて高く、60%近くとなっている。
- ・65歳以上の人口の割合、要介護認定率、人口に占める障がい者の割合が市平均よりいずれも高い。

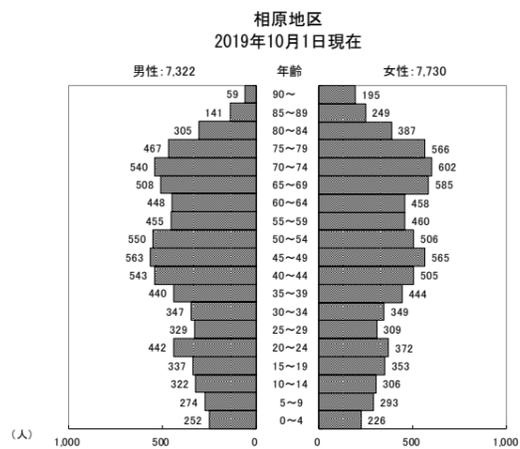
【該当町名】

相原町

【主な資源等】

- ・駅：1 駅（相原駅）
- ・高校・大学：大学2校
- ・高齢者支援センター：1 か所
- ・あんしん相談室：1 か所
- ・地域子育て相談センター：1 か所
- ・子どもセンター：1 か所

【人口ピラミッド】



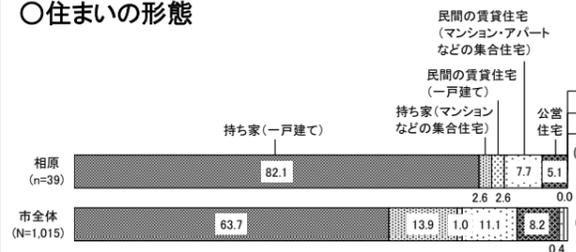
【現状データ】（2019年度）

	相原	町田市全体	
人口	地区内総人口	15,052人	429,058人
	0～14歳	1,673人 (11.1%)	53,387人 (12.4%)
	15～64歳	8,775人 (58.3%)	260,676人 (60.8%)
	65歳以上	4,604人 (30.6%)	114,994人 (26.8%)
	75歳以上(再掲)	2,369人 (15.7%)	61,181人 (14.8%)
世帯	世帯数	6,974世帯	197,558世帯
	世帯あたり人口	2.16人	2.17人
要介護認定者数	要支援1	181人	3,951人
	要支援2	100人	2,332人
	要介護1	223人	4,943人
	要介護2	163人	3,323人
	要介護3	146人	2,379人
	要介護4	114人	2,356人
	要介護5	93人	2,157人
合計	1,020人	21,441人	
参考:要介護認定率 ※1	22.2%	18.6%	
認知症高齢者数 ※2	552人	11,381人	
障がい者数 ※3	身体障がい	512人	11,676人
	知的障がい	107人	3,191人
	精神障がい	162人	4,399人
	合計	781人	19,266人
	人口に占める割合	5.2%	4.5%
自治会 ※4	町内会	11	224(310)
	加入世帯数	4,137世帯	87,537世帯 (101,569世帯)
	加入率	59.5%	44.6%(51.7%)

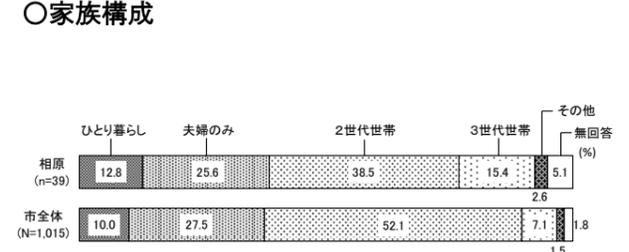
- 人口、世帯数：各年10月1日現在(住民基本台帳に基づく)(総人口には年齢不詳1人を含む。)
- 要介護認定者数、認知症高齢者数：各年10月1日現在
- 障がい者数：身体・知的は10月1日現在、精神は3月31日現在(推計値)
- 町内会・自治会：4月1日現在
- ◆備考◆
- ※1 要介護認定率は参考数値(要介護者数に64歳以下も含むため)
- ※2 要支援1～要介護5を持つ方のうち、日常生活自立度Ⅱ以上の方
- ※3 障害者手帳の所持数
- ※4 町田市町内会・自治会連合会に加盟している団体数 ()内は非連合を含めた値

【アンケート調査結果】

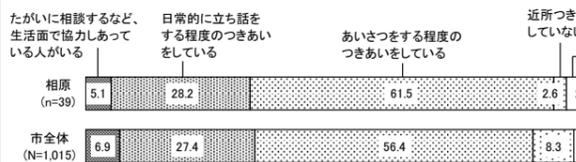
○住まいの形態



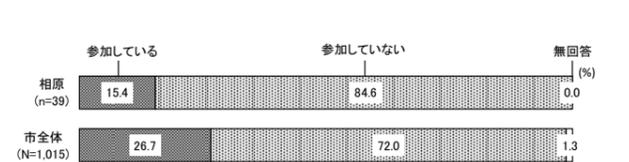
○家族構成



○近所つきあいの程度



○地域活動・ボランティア活動への参加状況



○毎日の暮らしのなかでの困りごと

(それぞれの項目で困りごとがある割合)

	相原 (%)	市全体 (%)
健康のこと	33.3	28.5
子育てのこと	12.8	12.2
介護のこと	2.6	10.9
経済的なこと	33.3	28.4
住まいのこと	25.6	25.1

※市全体より高い割合に下線

○地域での暮らしやすさ(《満足》の割合)

	相原 (%)	市全体 (%)
買い物や交通の利便さ	35.9	66.7
隣近所などのおつきあい	56.4	51.1
町内会・自治会の活動	33.3	31.6
地域でのボランティア活動	17.9	19.2
地域の防犯体制	23.1	32.1
地域の防災体制	30.7	33.0
地域の福祉・保健の相談体制	17.9	23.0
病院などの医療体制	7.7	44.6

※市全体より高い割合に下線

【過去3年間の懇談会のテーマと参加者数】

	2017年度	2018年度	2019年度
テーマ	高齢者の方が地域で暮らし続けられるまちづくり	高齢者の方が地域で暮らし続けられるまちづくり～地域住民が得意なことを持ち寄り、支え合うしくみづくり～(相原人材BANKの設立に向けて)	地域住民が支え合うしくみづくり～相原人材BANKの設立に向けて～
話し合いテーマ	①地域で困っている人・困っていること ②困っている人の支援・困っていることの解決のために地域でやりたいこと・必要なこと	地域のできる住民同士の助け合い活動	地域住民が支え合うしくみづくり～相原人材BANKの設立に向けて～事例を通して自分ができること
参加者数	47人	42人	34人